

飼育員 日誌

長野・須坂市動物園



スザッチ

雌ヤギの樹里ちゃん

今回紹介するのは雌ヤギの樹里ちゃんです。2月にさゆり（樹里の母）が亡くなり、雌ヤギは樹里のみになりました。一時、食欲が落ちた樹里ですが、桜が咲き始める頃には回復して、一緒に生活していたヒツジたちと頭突きあいをしていました。

ゴールデンウィーク後から乳房炎の治療のため南園トカラヤギ舎向かいで1頭

で生活しています。乳房炎は出産経験のある個体になりやすいのですが、樹里ちゃんは出産していないのに患っています。ですので週に1度くらいの頻度で搾乳を行っています。

昨年は体を触るとすぐ頭突きをしてきましたが、最近では体をなでても嫌がらなくなりました。私のことを覚えてくれたのなら、うれしいです。餌はリンゴ、ニンジン、キャベツなどの季節の野菜、ふすま、圧ペン、ヘイキューブ、乾草、そして夏限定の青草。中でも青草がお気に入りです。しゃむしゃ食べています。

暑い7月はエサ台でゴロゴロしていることが多いですが、観察してみるととてもかわいいので、来園の際はぜひ樹里ちゃんを見てください！

（飼育ふれあい係 鈴木 麻菜美）

夏限定の青草が大好き



むしゃむしゃとキャベツを食べる雌ヤギの樹里（須坂市動物園提供）